

一第70編一 オペラハウスのまち

シドニー^{*1}は、オーストラリア大陸南東岸のポート・ジャクソン^{*2}湾（シドニー港）及びボタニー湾に面し、カンバーランド又はシドニー盆地と呼ばれる皿状の凹地の東縁に位置している。

オーストラリア大陸全般における人口分布の特徴は、少数の大都市及びその周辺に人口が極端に集中していることだ。シドニーの場合、大陸最初の植民地として重要性が高く、港湾や倉庫といったインフラ整備が国内の他都市に先駆けて行われたことに起因している。そして、主たる港湾都市として国内経済の中心となったのに伴い、行政の中心ともなった。



写真70-1 シドニーの水際



写真70-2 シドニー鳥瞰

*1 Sydney: オーストラリア南東岸の同国最大都市。人口約463万

*2 Port Jackson: シドニー市街地と港が面する天然の入り江

市街地はポート・ジャクソン湾南岸を起源とし、主たる商業地区もこの地域一帯に広がっている。そして、市街地の大部分は丘陵上に発達し、特に湾に面した地域では、短く急な坂道が多い。その四方は壮大な大自然に囲まれ、ポート・ジャクソン湾は天然の入江として世界最大とされる。

なにかにつけてメルボルンと比較されるシドニー。ともに様々な国からの移民で成立した都市だが、互いの対抗意識も強い。しかし、シドニーのシンボルであるオペラハウス^{*3}（ヨーン・ウツツオン設計^{*4}）は特別である。実現するまでの大変困難な経緯を経て、湾に突き出したローケーション、重なる帆のような形状、建築的質などによって、この町の都市景観を第一級のものとしました。その存在こそ、かつてシドニーを凌いだメルボルンを抜き南半球最大となった金融都市の美しい証として、白く輝いている。



写真70-3 シドニー・オペラハウス外観

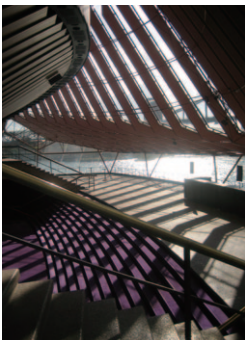


写真70-4 シドニー・オペラハウス、ホワイエ

*4

Jorn Utzon
(1918~2008)
ニデンマーク出身の建築家

*3

Sydney Opera House (着工1969年、竣工1973年)